

英語論文 査読者向けセミナー

1. セミナーの内容

Session 1: History, methods, & recommendations for manuscript management and review

1. 査読システムの進化
2. 原稿のマネジメント及びレビューの作業フロー
 - (ステップ1) 万全を期したチェック- 典型的なチェックリスト
 - (ステップ2) 最初の決定 - レビューするか、しないか
 - (ステップ3) 査読
 - どちらの方式をとるか - 公開か非公開か
 - 誰に依頼するか
 - どのようにレビューするか
 - (ステップ4) レビュー後の決定
3. ガイドラインと倫理的義務

Session 2: How to read a paper and write a peer review

講師は、原稿の各部分の問題を見つける方法をご説明します。
過去のワークショップで作成された原稿が、例として使用されます。
原稿を書くことではなく、原稿を読むことをより重視します。

1. 徹底的かつ批判的に読む為のステップ
 - (ステップ1) 原稿の用意
 - (ステップ2) 予備的チェック
 - (ステップ3) 各部分の詳細なチェック
 - 図表：詳細
 - 図表：倫理的問題
 - イントロダクションの目的もしくは仮説
 - 図表に戻る
 - 背景をチェックする
 - Methodsを検証する
 - Resultsを吟味する
 - Discussionをチェックする
 - アブストラクト、タイトル、キーワードを読み返す
 - (ステップ4) 各部分の一貫性
 - (ステップ5) 最終の全般的レビュー
 - 科学的功績
 - 独自性
 - 有効性
 - プレゼンテーションの質
2. 査読文書の構成方法 - 内容とトーン
 - コメント構成方法の簡単な紹介

2. 対象者

- 英語の査読論文を依頼されている方
- 将来、査読を依頼される可能性のある方
- 投稿者と査読者のコミュニケーションの質を向上させたい方
- 英語論文の学会誌編集に携わっている方
- 査読に関心のある方

3. 留意事項

- **本ワークショップは英語で行われます。**

* 日本語でご質問頂いても結構です。講師も状況に応じ、日本語でお答えします。

5. 講師

西川マリ(Nishikawa Mary)氏

米国にて高校の教師（化学）を務めた後、大手製薬会社にて研究者として AIDS 治療薬の研究に従事。同社日本法人へ移籍後は約 10 年間、社内のドキュメント・レビュー及び社内の英語トレーニングを担当。その後、日本で長くメディカル・ライターとして活躍。現在はカクタス・コミュニケーションズ株式会社にて、研究者を対象としたセミナー・ワークショップの講師を担当。ライティングのプロとして、特に医学・ライフサイエンス分野の専門知識に知悉し、明確で分かりやすい論文の執筆に定評がある。また、日本人の研究者・医師が誤りやすいクセやミスについても詳しい。日本語は日常会話レベル（日本語検定 2 級取得）。

6. 質問受付

講師へ直接質問することができます。

カクタス・コミュニケーションズ株式会社への登録が必要ですので、下記 URL にアクセスしてください。

<http://online.editage.jp/event/9096562>